

業績ハイライト

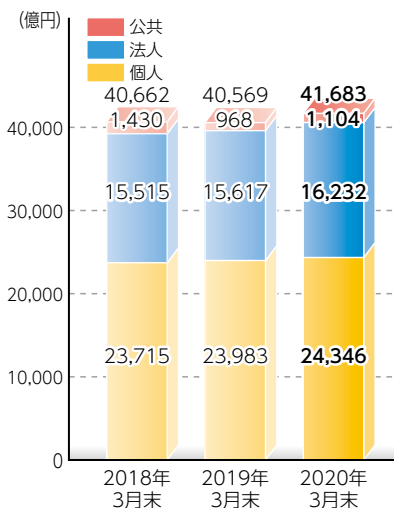
総預金・貸出金等の残高推移

総預金等

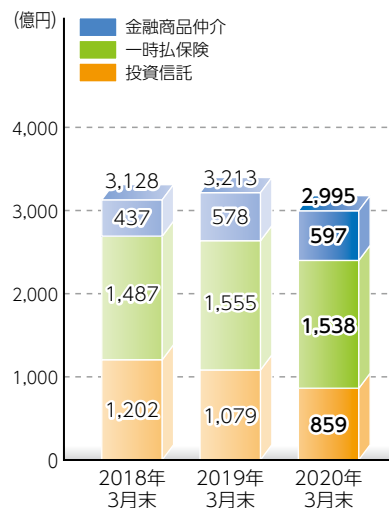
当期末の総預金残高は、個人、法人及び公共預金の全てが増加したことにより、前期末比1,114億円増加して4兆1,683億円となりました。

また、預り資産残高は、金融商品仲介の残高は増加しましたが、投資信託及び一時払保険の残高が減少したことにより、前期末比217億円減少して2,995億円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

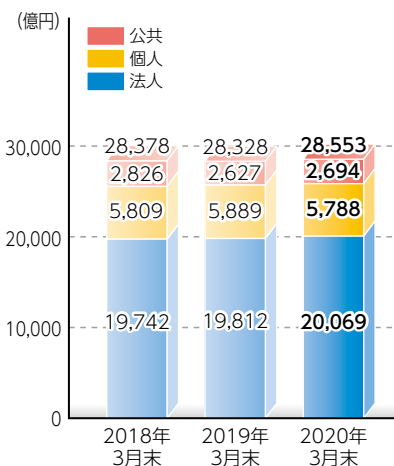


貸出金

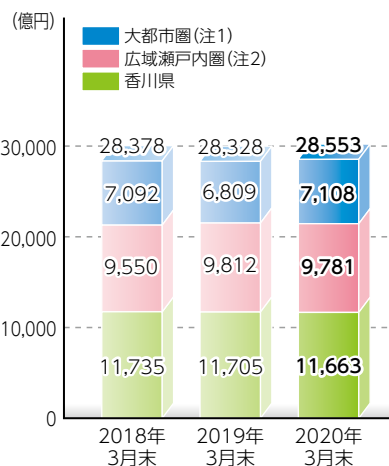
当期末の貸出金残高は、個人向け貸出金が減少しましたが、法人向け及び公共向け貸出金が増加したことにより、前期末比225億円増加して2兆8,553億円となりました。

また、地域別では、香川県及び広域瀬戸内圏における残高は減少しましたが、大都市圏における残高は増加しました。

貸出金 (貸出先別)



貸出金 (地域別)



(注) 1.大都市圏:東京、大阪、愛知
2.広域瀬戸内圏:愛媛、徳島、高知、岡山、広島、兵庫、福岡

業績の推移

コア業務純益は、役員取引等利益が減少しましたが、経費が減少したことにより、前期比5億円増加して107億円となりました。

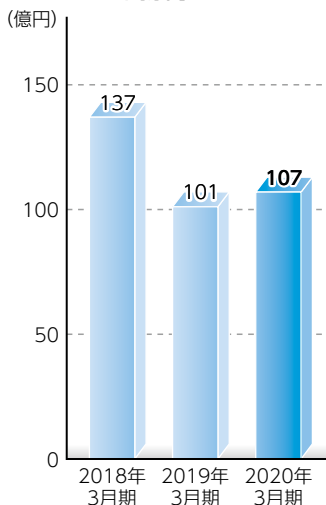
経常利益は、有価証券関係損益の増加や与信関係費用の減少などにより、前期比15億円増加して106億円となりました。

また、当期純利益は、前期比18億円増加して69億円となりました。

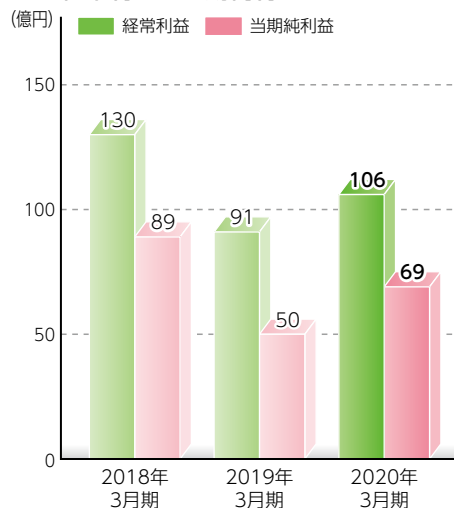
*コア業務純益とは

コア業務純益 = コア業務粗利益(資金利益 + 受取手数料など) - 経費
銀行の本来業務からの利益を表す指標。

コア業務純益



経常利益・当期純利益



香川県内シェア

(2020年3月31日現在)

